令和８年度

介護施設等で働く看護職の集い

開催しました

在宅での看取りを経験して

株式会社ひとてまケア盛岡
代表取締役　板垣　園子先生



2026 10/15 ㊌ 13:30-15:30

岩手県看護研修センター （ハイブリッド開催）

参加者17名（オンライン参加者含む）



「働きながら自宅で看取る」には、多職種間の共通目標が不可欠なことや、連携の要となるキーマンが被介護者の代弁者の役割を果たすことが重要となります。先生のご両親は行きたいところに行き、食べたいものを食べ、時には大好きな日本酒で晩酌し、自由に最期まで在宅生活を続けられたそうです。

また、在宅介護のキーマンは「訪問看護師が最適！」とエールをいただきました。

アンケート結果からは、「今まで聞いた看取りの研修で一番わかりやすかった」「看護師と家族両方の視点でのお話が聞けてとてもよかった」「多職種連携の必要性への理解が深まった」「介護タクシー事業のことも聞けて学びが深まった」との声が集まりました。

看護師であり、介護サービス提供事業者でもある先生からのお話で、「看取り」や「ケア」の理解が深まった研修会でした。